



## こすらず早めに眼科受診を アレルギー性結膜炎

スギ・ヒノキ等の花粉やハウ  
スタスト(家の中のダニやカビ、  
ペットのフケ等)が原因になっ  
て起こる目のアレルギーをアレ  
ルギー性結膜炎といい、これら  
の原因物質をアレルギーと呼び  
ます。しろ目結膜は涙でいつ  
も濡れているのでアレルギーが  
くっつきやすく、アレルギーを  
起こすと目やまぶたがかゆくな  
り結膜が赤くなります。

かゆいからこすっている  
と、目やにや涙が出てゴロゴロ  
したり、結膜がゼリーのように  
腫れて目を閉じにくくなること  
もあります。かゆくてもこすら  
ずに冷水でしばったタオル等で  
冷やして早めに眼科を受診しま  
しょう。

アレルギー性結膜炎の症状の  
ある時にコンタクトレンズを装  
用すると、症状を悪化させたり、  
コンタクトレンズが汚れやすくな  
ってまぶたの裏が腫れる巨大  
乳頭性結膜炎になることもあり

ますので装用を中止してくださ  
い。

アレルギーを調べるには皮膚  
反応や血液検査があります。アレ  
ルゲンを身の回りからゼロにす  
ることは不可能ですが、減らすこ  
とにより症状を軽くできます。治  
療には抗アレルギー点眼薬を主  
に用います。これにはかゆみを抑  
える働きの強い薬と、アレルギー  
を起りにくくする薬がありま  
すが、これは十分な効果が現れる  
のに多少時間がかかるので花粉  
症等では症状が現れる前から使  
い始めることがあります。また、  
重症になると副腎皮質ホルモン  
(ステロイド)点眼薬が用いられま  
す。この薬はよく効きますが、副  
作用もあるので医師の指示に  
従ってください。

今年の大阪のスギ花粉は昨年  
よりやや多い予想なので、今後  
の花粉飛散情報に注意してくだ  
さい。

吹田市医師会 東田 みち代ひがした